

はじめに

市川市では核家族化が進み、約95%が核家族という状況です。

また、出生率も1.32という、依然低い水準のまま推移しています。

生まれてくるまで赤ちゃんという存在に触れたことのなかったお父さん、お母さんもいるでしょう。

特に乳幼児期は、昼夜問わずに一日中泣くか、ミルクを飲んでいる赤ちゃんに悪戦苦闘しているお母さんがたくさんいます。

巷では「イクメン」や「孫そだて」という言葉が定着する感もありますが、これからは夫や祖父母などの家族の助けだけでなく、地域の人たちもみんなで子育てを応援していくという環境づくりが必要だと考えます。

地域のみんで子育てをサポートしてみませんか。

